

みんなプロジェクトの X

愛知県立一宮特別支援学校

X₁ 「みんなプロジェクト」って何？

学校（職員、保護者、子どもたち）を中心に地域の繊維関連機関や企業の方々の協力を得て、子どもたちが活用できる衣服や小物をみんなで協力し合って作り上げる取組です。出来上がったグッズには、若葉のロゴマークをつけ、子どもたちが学校や家庭で活用しています。

X₂ 「楽らくスタイル」って何？

着脱が簡単で、着心地が楽、気持ちも楽しくなるような、着やすくしておしゃれな衣服や小物の総称として、本校で名付けられたものです。昨年度は、「この服を自分で着て、レストランに行きたい」という子どもの夢をかなえる、素敵な「ブラウスとパンツ」が完成しました。

X₃ 13年目を迎えて

「着やすくってかっこいい服が着たい」という子どもたちの夢を形にし、社会参加への一助にしようと思ったこの取組も13年目を迎えました。「みんなプロジェクト」の若葉は、子どもたちの笑顔のためにたくさんの方々注いでくださった愛情たっぷりの陽ざしを浴びて、随分大きくなりました。

子どもたちがモデルとなったファッションショーで、「障害がある私たちも輝けるのですね。」と涙ながらに語ってくれた生徒の言葉は、この13年間、ずっとこのプロジェクトの原動力となっています。



X₅ ロゴマーク

若葉のロゴマークは、「みんなプロジェクト」が大きく育っていくようにという願いをこめて、高等部の生徒がデザインしたものです。

X₄ めざすもの

地域の方々との交流や連携の様子を発信することによって、ユニバーサル・ファッションへの理解が広がり、障害のある子どもたちが、おしゃれで着心地のいい服を着て積極的に街に出かけられる、そんな時代が来たらうれしいです！

X₆ 地域とともに・・・

子どもたちは地域に支えられ、地域で生きています。「みんなプロジェクト」の取組が、地域の方々との心をつなぎ、子どもたちの自立と社会参加への架け橋となることを願っています！

みんなプロジェクト



幼児児童生徒・職員・保護者

地域の小・中・高等学校

交流
衣服・小物の紹介

「みんなプロジェクト」とは、学校（職員、保護者、子どもたち）を中心に、地域の繊維関連機関や企業と連携し、障害がある子どもたちのニーズに合った、着やすくおしゃれな「**楽らくスタイル**」衣服や子どもたちの生活を豊かにする小物をみんなで協力し合って作り上げる取組です。「職員小物制作会」「PTA小物制作講習会」「高等部の作業学習」などで、姿勢保持や体温調節などに役立つ便利な「楽らくスタイル」小物がたくさん出来上がっています。出来上がった小物には、高等部の生徒がデザインしたオリジナルの若葉の**ロゴマーク**をつけ、子どもたちが学校や家庭で活用しています。

今年度の「楽らくスタイル」衣服は、「この服を自分で着て、レストランに行きたい」という子どもの夢をかなえる、おしゃれで着心地のいい「ブラウス」「パンツ」の制作に取り組んでいます！

また、子どもたちや職員の声から生まれた「車椅子用レインコート」は、遠足や修学旅行などの学校行事や授業の中で、全校の子どもたちが活用しています。

令和2年度

R2.8.6

みんなプロジェクト 職員小物制作会

平成21年度から続いている職員向け小物制作会の紹介です。地域の繊維企業の協力により、抗菌、吸汗、撥水などの高機能な布を使って、子どもたちのニーズに合った小物を制作しています。今年度の制作会では、**20点**余りのグッズが出来上がりました。

新型コロナウイルスの流行に伴い、感染症対策グッズを制作される方もいらっしゃいました。どの作品からも「子どもたちのために！」という先生方の熱い思いが伝わってきます。



制作風景



姿勢保持グッズ

便利グッズ



ささえるくん



背筋ピン!!クッション



冬でも暖かいまもるくん



ひとりで座れるくん



胸ベルト



スタイ



防水スタイ



ネックレストのカバー



まもるくん



お布団まもるくん



ひざの間クッション



食事用エプロン



タオルポケット



夏用マスク



マスク



連続ベッドシート